

SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう

目次

☆今月のトップページ料理教室☆



上手くきれるかな？



みんなでお料理。

☆料理教室の感想 ☆今月の出来事	2・3
☆夕会報告	4・5
☆バリアフリーよもやま話（岡本連載） 第80回「赤ひげシーボルト」	5・6
☆風〇〇サスペンス劇場（田中連載） ☆懐かしの写真アルバム	7
☆外に出ようボランティア募集	8
☆運転パート募集のお知らせ	9
☆松ちゃんのちょっと一言 ☆メンバーのつぶやき	10・11
☆所長のため息 ☆ボランティア募集	12

2019年 3月号

2/23日料理教室感想

久しぶりに料理教室に参加させていただきました。
今回のメニューはちゃんことハンバーグ。



メンバーとボランティア、職員
さんと相談しながら各班それぞ
れのやり方で料理をしました。
我が班のメンバーは野菜切りを
担当してもらい材料を嬉しそう
に切っていました。
最近、家での調理はキッチンバ
サミを愛用している私よりもし
かしたら上手だったかも?!
出来上がった料理は更に笑顔で
皆で美味しくいただきました。

思ったより量が多くてお腹いっぱい。
ご一緒した皆さまありがとうございました。
また宜しく願います。

宮嶋 佳子

料理教室の感想



料理教室の感想
初参加の料理教室でした。
美味しい料理を作って食べたり
して盛りたくさんあって楽しか
ったです。
簡単デザートも久しぶりに食べ
て美味しかったです。簡単デザ
ートはフルーチェです。
私は、フルーチェ2杯食べちゃ
いました。(笑)

廣瀬依生

2月23日土曜日、『料理教室の感想文。』



8風の子会で料理教室がありました。作った料理はアルファ米、ちゃんこ鍋、ハンバーグです。私はボランティアさんと一緒に野菜をたくさん切りました。メンバーの福島さんも野菜を切っていました。ハンバーグはボランティアさんの佐久間さんがフライパンで焼いてました。アルファ米は職員の岡本さんが作ってました。私はライスの上におかずを乗せてたべました。特に

ちゃんこ鍋がおいしかったです。松本先輩は笑顔で鍋を食べてました。田中先輩はお鍋とお酒を楽しんでました。デザートは入りませんでした。量が多かったです。

柳川 敬事

今月の出来事



城南養護学校から今年の卒業生が2月18日（月）・22日（金）・27（水）日の実習に来られました。進路は風の子会に入会してパソコンをする予定です。

2月23日（土）実施することがすでに決まっていた料理教室が行われました。

ご飯物/白米

汁物/ちゃんこ鍋（醤油味）

おかず/ハンバーグ

デザートはフルーチェを作りました。

YUKI

夕会報告

2月9日

『外に出よう』について・・・5月25日に行われる『外に出よう』について実行委員から説明がありました、今回は、「2020年東京五輪開催に向けて、新国立競技場が建設されている為集合写真を撮れば、いい記念になるのではないか？だから班で集合写真を撮ってほしい」という提案があり「だったら健常者が撮るよりメンバーが写真を撮った方が面白味があるかな？・・・。」食事の場所はどのようにするか？「当日代々木公園でラオスフェスティバルが行われているので、そこもしくは、原宿付近で撮ればいい。」でも調べてみたら「新国立競技場から代々木公園までかなり距離があり、1時間位かかるらしいので歩いて向かうというのは、間違いであったことが判明しました。しかも原宿は、混雑しているので、トイレ介助が困難かもしれない！」との指摘が・・・。以上の結果行先は、新宿周辺か台東区に変更になりました。

台東区で行うとしたら、アメ横・指人形館・江戸下町伝統工芸館・大名時計博物館・花やしきなど色々意見が挙がり、行先の決をとった結果、新宿は3名、台東区は8名となり行先は、



台東区に決定。5月25日の『外に出よう』で、雨天の場合、予備日に関しては特に反論もなかったので発表通り、10月26日となりました。朝の集合時間は、前回の「10時半出発だと時間の制約が厳しい！」ということなので、30分前倒して9時

半集合の10時出発となりました。朝の集合場所は、最近新橋駅にエレベーターが設置された新橋駅か定番の田町駅。この2つを（午後の集合場所も含めて）実行委員に任せる事になりました。

5ページに続く

夕会報告

4ページからの続き

外出について・・・花見を4月にすることにしました。

2月23日

帽子の色について話し合われ「イメージさせる色は？」緑、ブルー、スカイブルー、レインボーなどの色が提案された結果、ブルー系に落ち着きました。素材は、デニム系がいいとの意見が挙がり、デニム系でいくことに

5月25日の外に出ようについて・・・今回は俳句（川柳）をしますか？反対 「なぜ、俳句（川柳）なのか！」「浮かんでこない！」「俳句集を返す機会もない！」「作るのが面倒。」等々反対意見多数でした。



バリアフリーよもやま話

第80回 「赤ひげシーボルト」

岡本 明

「赤ひげ」は皆さんよくご存じの、山本周五郎の小説『赤ひげ診療譚』の主人公で、貧乏な人からは診療代は取らず、金持ちからはぼったくる、武骨でけんかも強い、というお医者さん。モデルは2人いるといわれています。一人は江戸時代後期、無料診療所「小石川養生所」を作ることを幕府に提案した町医者小川篁船。もう一人は中延にある内野医院の先代院長内野正幸さん。昭和初期に地域診療に尽力した方です。

私は、モデルは実はもう一人いるのではないかと考えています。

6ページへ続く

5 ページからの続き

江戸時代後期に長崎で西洋医療を教えたフィリップ・フランツ・フォン・シーボルト（1796～1866）です。

シーボルトというと、「ああ、確か長崎のオランダ人のお医者さんだ。」と思いだす方も多いことと思います。シーボルトは実はオランダ人ではなくドイツ人で、ドイツの医学界の名門一家に生まれました。彼は大学で医学を学び、同時に植物学や地理なども勉強しました。さらに東洋の文化や民俗学に強い興味を持ち、いろいろ画策してとうとうオランダの軍隊に入って、長崎のオランダ商館の医師として日本に来ることになりました。1823年、27歳のときです。日本では彼のオランダ語の発音が変なので疑われたのですが、自分はオランダの山奥の出身だからなまっているのだとごまかしていたそうです（オランダには山奥なんてないのですが）。



シーボルトは多くの日本の医師に西洋医学を教えました。高野長英なども彼から医学と蘭学を学んでいます。

医師としてのシーボルトは、人工瞳孔形成手術で10年も見えなかった人の目を見えるようにしたり、白内障手術、種痘など、当時の先端医療を提供しました。でも治療代は一切受け取らず、患者は感謝の気持ちとして美術品、工芸品、薬草などを置いていったといいます。しかし貧しい人からは一切何も受け取らなかったそうです。

さて、シーボルトは医師、植物学者として活躍するだけでなく、ピアノも弾き、日本の民謡を書きとった直筆の楽譜も残されていて、これは日本で最初に書かれた西洋楽譜だと言われています。彼は来日したとき、イギリス製のピアノを持ってきました。これが日本における最初のピアノで、日本の音楽の歴史に重要な意味をもっています。

さらに彼は日本についても研究していました。これは純粹に彼の興味だけではなく、どうやら日本の情報を集める密命も帯びていたようです。そして起こったのがいわゆる「シーボルト事件」です。

シーボルトは1828年、任期5年が終わり、帰国することとなりました。ところが、彼が乗る船が暴風雨のため海岸に乗り上げてしまい、積み荷が海岸に流れ着いて、その中から持ち出しが禁じられていた日本地図などが発見され、大騒ぎになりました。シーボルトは厳しい取り調べを受け、地図ほかの禁制品を没収されたのち、翌年、国外追放になりました。しかし、禁制品以外のものはかなり持ち出しを許されて、日本の文学、民謡や民族学に関する収集物5,000点、動物標本7,000点、植物標本12,000点などを持ち帰ったのです。

帰国後、シーボルトは日本についての研究をまとめ、全7巻の『日本』を著し、その中で間宮海峡を「マミヤ・ノ・セト」と表記して世界に知らしめました。日本の民謡楽譜も出版しました。さらに、学名「シーボルトミミズ」という日本固有種のフトミミズ科のミミズがあります。彼が持ち帰った標本にあったことからこの学名が付けられたのです。ミミズにまでシーボルトの名がついているとは・・・。

シーボルトはこのように、実に広い分野で功績を残しているすごいマルチ人間だったのですね。山本周五郎は当然シーボルトのことを知っていたと思います。

風〇〇サスペンス劇場

お見舞いには、会社の大先輩の「タカフミ」や「ヒダカ」が来た。

AさんとT君もお見舞いへ行く予定だったのだが、三日間の入院だったので行かなかった。

なぞに思ったT君はAさんに相談をして、Yさんに一つの罷を仕掛けてみた。

それは・・・YさんにAさんとT君が、真っ赤な大ウソの人生相談をして、Yさんが次の犯罪の考えをし向けることだ。

それは「株アイ・ツカタホーディングス」の方から「株を購入してほしいという話があり、僕たちが購入をした方がいいかどうか」という相談をした。

SATOSHI・TANAKA

続く

懐かしの写真アルバム

今回、風の子会にあった写真の中からこちらの写真を掲載します。



2004年5月23日の合同運動会の時の写真だそうです。
当時風の子会がぶっちぎりで優勝だそうです。



連絡先：懐かしのアルバムコーナー担当：秋葉 博

『外に出よう』

ボランティア募集

私たちの車イスを押して下さいますか？

（私たちと一緒に、一日色々と冒険しよう！！）

日時 5月25日（土）

時間 午前9時30分～午後4時

行先き 台東区を散策



参加費 1,000円

（学生 500円）

集合・解散場所 田町駅・芝浦口

問い合わせ先・・・

風の子会 高浜生活実習所

港区海岸3-3-18 芝浦日新ビル5階

TEL 03-6809-4001

担当・小野田・小野塚・田中

送迎体制強化パート職員募集

肢体不自由により外出困難な障害者が通所する風の子会にとって、ハンディキャブ送迎体制の充実強化は、最も切実な課題です。けれど、正規職員の増員では利用者の増減により財政がもちません、だから、パートの方の力に頼るしかありません。ご紹介いただければそれもありがたいです。

- 募集職種 1 パートタイム送迎運転手
2 非常勤嘱託（運転兼務）

1 パートタイム送迎運転手

- (1) 勤務内容 送迎車両運転、乗降介助、車いす移乗介助あり
(2) 勤務日時 下記のいずれかの指定する勤務時間帯 複数勤務も可能

月曜 朝 9:00～12:00 夕 3:30～5:30

火曜 朝 9:00～11:00 夕 3:30～5:30

水曜 朝 9:00～11:00 夕 3:30～5:30

金曜 朝 9:00～12:00 夕 3:30～5:30

土曜 朝 9:00～11:00 夕 4:00～6:00

- (1) 時給 1800円（毎月15日締め、25日支払）
(2) 通勤手当 実費、ただし1回の勤務につき上限500円
(3) 労災保険あり

2 非常勤嘱託(運転兼務)

- (1) 勤務内容 常勤職員と同等の勤務
（障害者の介護、障害者の作業実習支援、実習所運営補助 送迎運転）
(2) 勤務日時 週1日～2日（日、木、祝を除く指定の曜日）
始業8:45から実質8時間勤務
(3) 時給 1430円
(4) 通勤手当 全額支給
(5) 労災保険あり

●応募方法

- (1) 応募連絡 03-6809-4001 風の子会高浜実習所
(2) 募集担当 所長 岡本 事務局長 井出
(3) 選考 履歴書、面接、試用期間5日(回)程度

松ちゃんのちよつと一言

刀高さをカツラを扇子を操り、カッコイイ。秋葉君扇子投げをしてもらいます
隠し芸。

京都東映映画村、行ったことあるの教えて欲しい。何年前、分かるか？



恵司

メンバーのつぶやき (太田 稔)



最近年を取ってきたせいか、昔の事がよく、思い出されて、なりません。よく叔父が祖母の事を「おばあちゃん昔のことを言ってそういうことばかり言っていると若い人に嫌われるよ」あれから五十年、ぼくがそのとに、なっかんじること、むかしの事を別にいってかまわないと思っています。

太田稔

メンバーのつぶやき (塚田)

ここ最近の年間ゲームランキングでは、アプリが1位で次にPCで次にPS4次にスイッチである。

今ゲーム業界は落ち目である。ランキングでは、携帯のアプリケーションが1位をキープしてる状態だ。次に立ち上がるべき壁は、やはりゲームの中身だ。

最近アプリとパソコンが1位2位を独占してる理由は

- 【①作業工程にコストが安価】
- 【②手軽にDLが出来る】
- 【③携帯とPCさえ持っていれば、どこでもDL出来る】この3つが強い。

塚田 愛基



わたるのひとりごと

10年前、あるボランティアからとある依頼を受けた。それは、大学で講演をして欲しいという依頼だった。当時そのボランティアは工学系の大学で非常勤講師をしていて「福祉と技術」という講義を行っていたのだが、その学生達に障害者の話を直に聞かせたいというのが依頼の主旨だった。面白そうだと気楽に応じ、大宮のキャンパスに連れて行かれて2、30人の学生を前に講演した。自分の生い立ちや近況、風の子についての話などをし、学生からの質問にも答えた。講義は概ね好評な結果に終わり、ボランティアも満足していた。そのボランティアからはそれ以来毎年ずっと講演依頼を受け続けている。大宮だ



ったり新宿だったり市ヶ谷だったりいろんな所へ行った。キャンパス内をまわるのは楽しかったし、多くの学生（時には90人を超えることもあった）の前で講演するというのは緊張と興奮が混ざった不思議な高揚感に駆られたものだった。豊洲のキャンパスは今年で10年目になる。貴重な経験をさせていただき、明さん本当にありがとうございます。

小野塚 航

所長のため息

平成の年号も残りわずかですが、風の子会は毎日、元気に活動をしています。3月は高校の奉仕活動の一環として生徒さんを受け入れたり、また通所希望者の実習をおこなったりと慌ただしい月でした。

3月は出会いと別れの季節といいますが、風の子会にも新たな出会いがありそうです。新しい風を吹かしてくれることを楽しみにしています。

ボランティア募集

① 昼食の介助・トイレの介助（11時30分～4時00分）

② 作業の手伝い・作業の工夫の相談

行事の予定は以下の通りです。お手伝いいただける方は、

TEL 03-6809-4001 風の子会までご連絡下さい！！

●今後の行事予定

4月2日（火） お花見（隅田川）

5月25日（火） 外に出よう（台東区）

皆さんの空いた時間で良いので、ご協力をよろしくお願いしま～す！！

ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ～定価40円～

企画編集メンバー

太田 圭子	幸 高史
太田 稔	和栗頭太郎
小野塚 航	柳川 敬事
田中 聡	三木 直人
塚田 愛基	松本 恵司
信高 正義	

編集人：【高浜生活実習所】生活介護、就労継続支援B型
〒108-0022

東京都港区海岸3-3-18 芝浦日新ビル5階

TEL 03(6809)4001

FAX 03(6809)4002

ホームページ：<http://www.kazenokokai.or.jp/>

e-mail：kazenoko@kazenokokai.or.jp

発行人：障害者団体定期刊行物協会

東京都世田谷区砧6-26-21